

宮城県黒川 高等学校 同窓会報

発行所

黒川高等学校同窓会

〒981-3685 宮城県黒川郡

大和町吉岡字東柴崎62

TEL 022-345-2171

FAX 022-345-2172

編集 同窓会事務局

印刷 株式会社セイトウ社

ご挨拶



黒川高等学校同窓会
会長

山路 義明

同窓生の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

一九〇一年に農業高校として創立した母校も、その後は幾多の変遷を重ね、二〇一二年には普通科併設の工業高校になりました。

北部工業団地に近い高校として注目が集まる中で生徒たちのマナーや企業・地域社会からの評価も向上してきました。卒業時就職決定率の高い高校としても注目されています。

まもなく創立一二〇年を迎えようとする母校にとって十月には大変うれしいニュースがありました。十月開催の福井国体ウエイトリフティング競技・105kg超級で本校の石川寿和君（大郷町）が見事総合優勝したことです。その記録映像は十一月三日、東日本放送の

「めざせ！頂点」で放映されました。スポーツ関係での全国優勝は本校にとって初の快挙で、在校生は勿論、同窓生にとってもすばらしいニュースとなりました。

創立一二〇周年記念事業については、財源積立金（約七〇〇万円）の範囲内で、次のような事業を計画しております。

- ・同窓会館（九〇周年記念事業）の内外装のリフォーム
- ・同窓会員名簿の発行（業者委託）
- ・記念品の配布（在校生対象）
- ・会員の皆様には、今後とも同窓会・母校に対するご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

とき 秋至る



校長
本郷 貴志

同窓会の皆様におかれましては、日頃より母校に対して暖かい

ご支援とご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。

すでに報道等でご存知の方々もいることかと思われま

す、機械科三年の石川寿和君が国体ウエイトリフティング競技少年の部において、見事に全国優勝を成し遂げました。正に、快挙といえましょう。皆様の後輩が全国に黒高の名を轟かせてくれたのです。

本校は、二〇二一年に創立一二〇周年を迎えます。これまでに二万人に迫る卒業生を輩出し、黒川地区のみならず、仙台や東京をはじめ全国各地で皆様は活躍しています。（昨年参加させていただいた東京同窓会の皆様のご健勝ぶりは驚きでした！）

いまや人生一〇〇年といわれる時代に突入しました。その長い人生の中で黒高時代はたったの三年間に過ぎません。たかが三年ですが、されど三年です。この三年間の生活がその後の人生に少なからぬ意味を持つことになるからです。

そういう意味で、同窓生の皆様におかれましては、黒高生活三年間で何をどう学び、そしてそれを

その後の人生においてどのように生かされているのでしょうか。必ずしも黒高での思い出は微笑ましいものばかりではないかもしれません。しかし、黒高生活が教えてくれたことは、何らかの形で皆様の人生に反映されているのではないのでしょうか。機会をとらえ、ぜひそれらを後輩に語っていただきたいと思ひます。黒高の「たすき」をこれから先二〇〇年、三〇〇年とつなぐためにも。

さて、昨年の同窓会報において、『現在の状況を黒高の伝統と歴史の中でどう位置づけ、そしてどう将来像を描くのかは、同窓生の皆様及び我々教職員の大きな課題といえるでしょう。それはまた、同窓会をどう位置づけ、どう将来像を描くのかにもつながることかもしれない。』と記しました。

この課題には手はつけられてはいません。ぜひ、できるだけ早期に着手していただきたいと思ひます。同窓会と学校とで、ひざを突き合わせ、議論すべき秋（とき）でしょう。



平成30年度 同窓会 評議員会

議題

- (一) 平成二十九年度事業報告並びに収支決算報告について
- (二) 平成三十年度事業計画並びに収支予算(案)について
- (三) その他

本部役員は次のとおりです

会長	山路 義明 (S四一年卒(大)支部)
副会長	大友 勝衛 (S四一年卒(落)支部)
副会長	堀籠日出子 (S四二年卒(吉)支部)
監事	相澤 栄 (S三七年卒(落)支部)
監事	山田耕一郎 (S四〇年卒(高)支部)
監事	渡辺 政志 (S四三年卒(大)支部)
監事	藤倉 知格 (S四八年卒(県)支部)
顧問	佐々木末治 (S三三年卒(前)会長)
顧問	倉光 恭三 (元校長)
顧問	阿部 恒幸 (元校長)
顧問	金 和宏 (元校長)
参与	本郷 貴志 (母校校長)
事務局	丸山 英臣 (教職員)
事務局	三浦 葵 (教職員)

支部等は次のとおりです

東京同窓会、栃木県人会、仙台支部、吉岡支部、大衡支部、吉田支部、落合支部、鶴巣支部、宮床支部、富谷支部、粕川支部、大谷支部、大松沢支部、利府支部、松島支部、多賀城・七ヶ浜支部

平成29年度 収支決算報告書

自：平成29年4月1日
至：平成30年3月31日
(単位：円)

◎収入の部

項目	予算額	決算額	比較増減	付記
1 会費	2,010,000	2,001,000	△ 9,000	
1) 終身会費	2,010,000	2,001,000	△ 9,000	@3000円×667名
2 繰越金	649,711	649,711	0	
3 雑収入	289	15	△ 274	利息
収入合計	2,660,000	2,650,726	△ 9,274	

◎支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	付記
1 事務諸費	290,000	168,629	△ 121,371	
1) 需要費	110,000	88,513	△ 21,487	ハガキ、郵送料、事務用品他
2) 旅費	180,000	80,116	△ 99,884	役員、事務局旅費
2 会議費	110,000	42,478	△ 67,522	
1) 総会費	70,000	15,300	△ 54,700	
2) 役員会費	40,000	27,178	△ 12,822	役員会お茶代
3 事業費	880,000	445,112	△ 434,888	
1) 支部助成費	300,000	220,000	△ 80,000	各支部への助成金
2) 事業諸費	270,000	158,112	△ 111,888	同窓会会報発行
3) 渉外費	10,000	9,000	△ 1,000	卒業アルバム
4) 学校(生徒)助成	300,000	58,000	△ 242,000	東北大会個人2団体1、全国大会個人1、資格取得4)
4 敬愛費	260,000	159,258	△ 100,742	
1) 歓迎費	160,000	143,166	△ 16,834	卒業生証書入れホルダー
2) 慶弔費	100,000	16,092	△ 83,908	支部総会御祝儀、香典他
5 負担金	5,000	5,000	0	産業教育振興協会負担金
6 マイクロバス維持費	600,000	600,000	0	マイクロバス維持費助成
7 財源積立金	500,000	500,000	0	
8 予備費	15,000	0	△ 15,000	
支出合計	2,660,000	1,920,477	△ 739,523	

収入合計2,650,726 - 支出合計1,920,477 = 差引き残額730,249 (次年度へ繰り越し)

平成30年度 収支予算書 (単位：円)

収入合計	支出合計	差引
2,765,000	2,765,000	0

※但し科目間の流用を認めるものとする。

平成29年度 同窓会事業報告

月日(曜)	事業内容	場所
4月10日(月)	入学式	黒川高校 体育館
5月27日(土)	落合支部総会	花山 温湯山荘
28日(日)	東京同窓会	東京 京王プラザホテル
6月16日(金)	学校助成 (W.L.部東北大会出場～6/18)	山形県鶴岡市羽黒体育館
16日(金)	学校助成 (陸上部東北大会出場～6/19)	山形県総合運動公園
17日(土)	評議員会	黒川高校 同窓会館
7月29日(土)	吉田支部総会	はなぶさ
8月5日(土)	同窓会総会	グランダイニング オオサカ
27日(日)	大衡支部総会	遠藤旅館
9月24日(日)	学校助成 (ロボット研究部東北大会出場)	山形電波工業高等学校
11月18日(土)	仙台支部総会	ホテル白萩
25日(土)	仙台支部総会	遠藤旅館
1月25日(木)	同窓会・教育振興会合同役員会	黒川高校 校長室
2月1日(木)	同窓会報 第61号発行	4800部印刷 (セイトウ社)
28日(火)	同窓会入会式、支部長会議、学校助成(資格取得奨励賞)	黒川高校 体育館、同窓会館
3月1日(水)	卒業式	黒川高校 体育館
24日(土)	学校助成 (W.L.部全国選抜大会出場～3/27)	金沢市総合体育館
27日(火)	監査・役員会	黒川高校 同窓会館

六月二十三日(土) 午後二時より町内のグランダイニング オオサカに於いて同窓会評議員会が開催されました。母校より本郷貴志校長、大槻浩義教頭、二階堂克弘事務室長に出席して頂きました。

始めに母校の校歌を全員で斉唱し開会となりました。その後山路同窓会長より開会の挨拶があり、本郷校長からは母校の近況報告を兼ねたご祝辞を頂きました。会則にしたがって、会長が議長となり、事務局より平成二十九年度事業報告並びに決算報告、平成三十年度事業計画並びに収支予算案を原案のとおり承認して頂きました。その他と

して、同窓会マイクロバス・ワゴン車、評議員会日程、オープンキャンパス助成、一二〇周年記念事業についての話がありました。マイクロバス・ワゴン車についての詳細は、一〇ページの「事務局からのお知らせ」をご覧ください。

総会終了後の懇親会においては、終始なごやかな雰囲気の中で昔懐かしい学生時代の話題や最近の黒高の変化、さらには先輩達の活躍の話題など、尽きることなく大いに盛り上がりました。懇親会の最後は一本締めで、母校の益々の発展を祈りながら散会いたしました。



三年間を振り返って

ウエイトリフティング部

石川 寿和

私は入学当初は中学校から続いていた柔道部に入学しようと思っていました。ですが、部活動見学の時にウエイトリフティング部の顧問の加藤先生から誘われ、部活動見学に行きました。部室に行くといくつて教えていただき、先輩からもウエイトについてのいろいろな話を聞くと段々と興味を持つようになり、高校で新しいことに挑戦してみようと思えました。

始めてすぐの頃は、20kgのバーベルがとても重く感じ、筋肉痛がなかなかとれない状態でした。入部一ヶ月ほどで先輩方の試合を見る機会があり、同じ階級で自分の体重ほどの重量を挙げている先輩がいて、いつか自分も先輩と競えるくらい技術や体力を身につけ強くなりたいと思えました。



二年生では、インターハイに出場することを目標に県総体に臨みました。ですが、思うように記録が伸びず、失敗が続きイ

ンターハイ出場を逃しましたが、東北大会には出場することになりました。県総体での失敗で課題点を見つけ、フォームの改善をしました。その結果東北大会ではすべの試技を成功させ、トータルで第四位に入ることができました。初の上位大会で賞状をもらうことができて嬉しかったです。

そして、三月には全国選抜という大会に出場しました。初めての全国レベルの大会ということで少し緊張していましたが、調子が悪いわけではなかったので気にするほどではありませんでした。結果はトータル第五位となり、私の中ではもっと上を目指したいと強く思うようになり、さらに意識を高く持ち練習に取り組みました。

三年生のインターハイでは、上手く調子が上がらず試合前の調整練習ではとても辛い思いをしました。ベストの重量をとれないまま試合に臨むことになり、その状態のまま失敗が続きトータル第四位という悔しい結果になりました。このことを振り返り、国体へ向けて多くの課題が見つかりました。他校での合同練習や、沖縄での強化合宿などいろいろな先生方の指導の下、課題点を少しずつ改善していき、国体ではとても良い状態で出場することができました。試合もとても楽しくアツプすることができ、良い環境で試合



に臨むことができませんでした。結果はトータルで優勝することができました。諦めず努力した成果が出て、とても嬉しかったです。ここまでご指導いただいた顧問の先生や他校の先生方にはとても感謝しています。この三年間私の部活動はとても充実し、楽しい思い出がたくさんできました。

今年の活動を振り返って

吹奏楽部 成田 楓奈

私たち吹奏楽部はこれまで四月には新入生へ歓迎の演奏、五月には定期演奏会、八月には夏のコンクール、十月には文化祭で行うステージ発表、十二月にはアンサンブルコンテスト、そして、一年の中で何度か訪問演奏をさせていただいたりしています。これらの活動の中で一番印象的だったのは、訪問演奏と夏のコンクールです。訪問演奏では今年、施設に行つて、お祭りのステージで演奏させていただいたり、トヨタ自動車さんの会社へ訪問し、クリスマスミニコンサートをさせていただきました。訪問演

奏をすることによって、黒川高校を知ってもらうきっかけにもなりまして、普段一般の方々に聞いていただいたり、コミュニケーションをとる事はなかなかないので、私たちにとても貴重な良き思い出となっています。

次に、夏のコンクールです。今回のコンクールでは、小編成で挑みました。これまでとは違い、夏のコンクール県大会金賞という目標を掲げ、部員全員がその目標に向かって、一人一人練習をしました。この結果、県大会金賞には一歩届かず、銀賞となってしまいました。県大会に出場することができました。部員の努力はもちろんですが、黒川高校の吹奏楽部を応援してくださった先生方、先輩方、そして家族、これらすべての方々のおかげになりました。本当にありがとうございました。

最後になりましたが、これから黒川高校吹奏楽部は更なる技術の向上を目指して、精進していきたいと思っています。どうぞこれからも応援よろしくお願いします。



2018

高 校 総 体

結 果 報 告

○陸上競技部

走り幅跳 明日昂大 8位

○バレーボール部

男子 1回戦敗退

女子 2回戦敗退

○バスケットボール部

仙塩地区予選

リーグ戦 2敗敗退 (対 塩釜 対 仙台)

○バドミントン部

男子団体 3回戦進出 (ベスト16)

女子団体 2回戦進出

○テニス部

男子団体 ベスト8

男子シングルス

大堀生太 ベスト8 東北大会出場

○ソフトボール部

2回戦敗退 (対 聖和)

○剣道部

女子個人 1回戦敗退

○空手道部

男子個人形 2回戦進出

○ウエイトリフティング部

56kg級 安藤晃希 トータル第4位

77kg級 藤木瑞喜 トータル第5位

105kg級 庄子義崇 トータル第3位

+105kg級 石川寿和 トータル第1位

(大会新)

東北高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会

+105kg級 石川寿和

トータル257kg 第1位

全国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会

+105kg級 石川寿和 トータル 第4位

2018

新 人 大 会

結 果 報 告

○野球部

第12回秋季宮城県高等学校野球地区予選 敗退

○陸上競技部

男子やり投げ 第3位 菊地稀人 東北大会出場

男子走り高跳 第4位 明日昂大

女子やり投げ 第8位 下釜彩乃

○バレーボール部

大崎・登米栗原地区

高等学校バレーボール北部新人大会

男子第3位

○バスケットボール部

仙塩地区予選

リーグ戦 2敗敗退 (対 仙台二 対 仙台南)

○バドミントン部

男子団体 3回戦進出

女子団体 3回戦進出

○サッカー部

1回戦敗退 (対 東北学院)

○テニス部

男子団体 ベスト8

男子ダブルス 大堀生太・江刺雅大 ベスト8

○ソフトボール部

2回戦敗退 (対 東北)

○剣道部

男子個人 1回戦敗退

男子団体 予選敗退

○柔道部

大崎地区大会 団体2位

県新人 個人戦81kg級 2位 佐藤純

○空手道部

男子個人形 男子個人組手出場

○ウエイトリフティング部

81kg級 藤木瑞喜 トータル第3位

2018

選手権大会・国体予選等

結果報告

○野球部

第100回全国高等学校野球選手権宮城大会
1回戦敗退 (対 仙台)

○バレーボール部

第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会
宮城県代表決定戦兼
第41回仙台放送杯争奪宮城大会
(春の高校バレー)
男子 ベスト16

○バスケットボール部

高校選手権大会一次大会
3回戦敗退 (対 仙台二)

○バドミントン部

県北選手権大会
男子シングルス 第3位 永井星伍

○サッカー部

全国高等学校サッカー選手権大会宮城大会
1次予選
決勝トーナメント1回戦敗退 (対 仙台三)

○剣道部

国体宮城県予選
女子 1回戦敗退

○ウエイトリフティング部

東北総合体育大会ウエイトリフティング競技大会
+105kg級 石川寿和 トータル 第1位
国民体育大会ウエイトリフティング競技
+105kg級 石川寿和 トータル 第1位
宮城県ウエイトリフティング競技選手権大会
81kg級 藤木瑞喜 トータル 第3位
96kg級 庄子義崇 トータル 第2位
+102kg級 石川寿和 トータル 第1位

○ゴルフ同好会

第22回宮城県ジュニアゴルフ選手権競技
高校男子個人の部
第28位 荒井竜之進
平成30年度全国高等学校ゴルフ選手権東北大会
第30位 荒井竜之進
平成30年度東北高等学校ゴルフ選手権大会
第12位 荒井竜之進

2018

文化部コンクール等

結果報告

○ロボット研究部

宮城県高校生ロボット相撲大会
ラジコン型 準優勝
自立型 準優勝
全国高校生ロボット相撲大会北海道・東北地区大会
ラジコン型 2回戦敗退
自立型 2回戦敗退
全日本ロボット相撲大会北海道・東北地区大会
ラジコン型 2回戦敗退
3回戦敗退 (ベスト16)

○吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール多賀城石巻地区大会
小編成の部 金賞 地区代表
全日本吹奏楽コンクール宮城大会
小編成の部 銀賞

○美術部

第100回全国高等学校野球選手権記念宮城大会
表紙画コンクール
最優秀賞 若生天音

第70回宮城県高等学校美術展

優秀賞 若生天音
奨励賞 小堤優香
奨励賞 永野紅葉

第29回読書感想画中央コンクール

大和証券賞 若生天音

第35回泉・黒川地区高等学校美術展

優秀賞 若生天音 佐藤千香
奨励賞 小堤優香 新山薫
小島梨奈 永野紅葉
特別賞 若生天音

○書道部

第53回高野山競書大会 (高野山書道協会)
準特選 千葉愛衣
第66回全国小中高児童生徒川開書道展

(日院書道会)

準大賞 横田俊久

○囲碁将棋同好会

第54回全国高等学校将棋選手権大会宮城県予選
個人C組 第7位 佐賀蒼生

絆深める各支部の活動

仙台支部

黒川高校同窓会

仙台支部の活動状況

平成三十年十一月十七日(土)ホテル白萩(仙台市青葉区)において、平成三十年度仙台支部総会が開催された。十五名の会員と来賓として同窓会の山路義明会長と母校から三浦葵先生が初めて出席されました。浅野支部長のあいさつ後山路会長の祝辞があり、三浦先生から、在校生の活躍について、進路決定状況やクラブ活動などが詳細に報告された。

特に、重量挙げ男子一〇五キロ超級の石川寿和君が県高校総体で大会新記録を樹立して優勝した。十月には、福井県で開催された国民体育大会でも優勝し



た。このことは、われわれ同窓生にとっても大変うれしいことであり、誇りに思えることとなった。

総会では、提案された議事がすべて原案の通り承認されたが、役員の一部に変更があった。その後、マジックと笑いヨガ(笑いを取り入れた健康法)のパフォーマンスがあり、会場全体が笑いに包まれた。懇親会では、終始和やかに近況報告を行い、会員の三島智子さん(四十五年卒)の日本舞踊が披露され、なお一層の盛り上がりを見せた。一年後も元気で再会できることを祈念し散会した。

支部長 浅野 袖記

吉岡支部

吉岡支部

平成三十年度の支部総会は十一月二十四日(土)遠藤旅館で二十三名(男性十三人 女性十人)の参加で開催されました。

総会では十文字支部長の挨拶に続き大友勝衛同窓会副会長からは、創立百二十周年に向けての取り組み等の報告を頂きました。又、母校勤務二年目になる事務局担当の三浦葵先生からは、在学中の思

い出や在学生の就職状況・部活動の活躍等の報告がありました。

議事審議では中島副支部長が議長を務め、事業報告・会計報告が了承され、他支部の活動の様子等も紹介されながら総会は終了しました。



総会終了後、恒例のミニ教養講座が開かれ、「大和町シルバー人材センターの役割と現状」と題して、理事長の中島一郎氏(副支部長)から沿革や会員数の推移、契約件数・契約金額・会員の年齢層等について、詳しく説明して頂きました。参加者は興味深く耳を傾け、高齢になっても生き甲斐や働き甲斐を持って、地域に貢献している元気なシルバー会員の姿を知れる機会となりました。

懇親会では、同級生ならではの懐かしさと安心感で話も弾み、来年の総会での元気な再会を楽しみにしながら散会となりました。

庶務担当 小野 玲子

大衡支部

大衡支部総会報告

平成三十年度大衡支部総会は八月二十六日午後六時より吉岡の遠藤旅館で開催いたしました。

本部より山路義明同窓会長と、事務局長の丸山英臣先生、そして事務局担当の三浦葵先生にご出席をいただき、会長の挨拶と丸山先生より学校の近況報告と生徒の進路状況についてご報告をいただきました。その中で特にクラブ活動においては重量挙げの石川寿和選手活躍が素晴らしく東北大会やインターハイでの大活躍は大変うれしく思っております。支部総会では支部長の挨拶に引き続いて二十九年度の事業報告並びに決算報告を議題に審議いたしました。原案通り承認されました。

最後に、今年も総会への出席者が七名とあまりにも少なく今後いかに出席者を増やして活動を盛り上げていく



か考えていかなければならないと痛感しております。

会員の皆さんにお願いです。平成三十一年度総会には是非多くの会員のご出席をいただきましてご指導・鞭撻をお願いいたします。

支部長 遠藤 保郎

東京同窓会

東京同窓会支部便り

新緑に映える新宿副都心京王プラザホテル四十三階を会場に五月二十七日恒例の東京同窓会総会が行われました。ご来賓に同窓会本部より山路義明会長様、本校より本郷貴志校長先生様をお招き致し会員十六名が参加の賑やか中にも厳かな総会でありました。

渋谷会長の開会挨拶に続きご来賓の方々より

故郷、母校の昨今につきお話を頂き、近くても中々帰郷出来ない同窓生の聴聞を集めておりました。卒業生の進路状況報告では、



進学、就職共々圧倒的に県内及び近隣県内に留まる傾向に変化は有りませんでした。部活動におきまして、各種大会で活躍する案内をお聞きし、後輩を頼もしく更に期待を大きくしております。

約一時間の総会後懇親会へ移り、和気あいあいとお互いテーブルを行きかい一年振りの再会を懐かしくお国なまりが会場に満ちあふれる時間を過ごしていました。即興では、三味線教室で地域に貢献されています早坂さんの音色に合わせ郷土の民謡を合唱し、また大先輩の方々による「黒高音頭」なる幻の第二校歌に初めて聞き及ぶ同窓生の方々は驚きを隠せない様子でした。

年々参加者の減少傾向が続くなか、一人でも首都圏で頑張っておられる同窓生がいらっしゃるのであれば「東京同窓会」開催の存在意義は大いに誇るべきと思ひ来年の開催を楽しみにとの声を跡に散会しました。

東京同窓会会長 渋谷 豊樹

落合支部

平成三十一年度落合支部総会

「金成温泉で開催」

平成三十一年度落合支部の研修会を兼ねた総会が、金成温泉「金

成延年

閣』を会場に、会員十数名の出席と、本部

副会長堀

籠日出子

様、事務

局長丸山

先生、支

部顧問大

和田清一

様、吉田靖子様、高平清子様のご

臨席を頂き、五月二十六日(土)

に開催されました。

総会にさきだち、丸山先生より

母校の現況や進路についてお話し

頂きました。総会は、支部長挨拶、

ご来賓の祝辞に続き議長に田村雄

二氏を選出、平成二十九年度事業・

決算報告及び、三十一年度事業計画・

予算を審議提案通り承認され、役

員改選では支部長に小川憲一氏、

副支部長に峰谷澄江氏、大友義昭、

監事に品川日出男氏、千葉征次氏、

会計には門間進氏が選任されました。また、今年度も継続して母校

を支援していくとの確認がなされ

ました。

総会終了後の懇親会は、日頃の

多忙な仕事の事は忘れ、カラオケ

による自慢の歌の披露など、大い

に盛り上がり会員相互の親睦と友



好の絆を深めることができました。また帰りの車中では、終始在学当時の思い出話や、農政事情、そしてふるさと談義など広範囲にわたり、話題は尽きることなく大変楽しい有意義な一日となりました。

前事務局 大友 義昭

多賀城・七ヶ浜支部

多賀城・七ヶ浜支部総会

海老反りになって校歌を歌うナイン。横浜戦で八回裏に逆転3ランを放ちベスト8入りし、準々決勝の近江戦では9回裏に2ランスクイズで劇的な逆転サヨナラ勝ちを収めた金足農薬高は第100回全国高校野球大会に旋風を巻き起こしました。

また、秋

田県勢と

して第一

回大会以

来百三年

ぶりの決

勝進出と

なり悲願

の東北へ

の優勝旗

という期

待が高



まりましたが残念ながら白河の関を越えることはできませんでした。

地元秋田はもとより東北各県からの声援と全国の農業高からたくさんの方の応援メッセージが寄せられたといえます。

私たちの母校の前身は明治時代に農業振興と後継者育成を目的にして各郡に一校ずつ設立された歴史ある農学校で県は違えどある意味金足農高は兄弟校ともいえます。

九月八日に開催された支部総会に出席を賜りました山路会長のご祝辞と事務局の三浦先生の母校近況の話の中にもあったように、かつて田園一色だった郡内が工業団地の開発に伴う地域へと変容したことによって母校も農業高校から工業高校に様変わりしました。農業に携わるOBのなかには一抹の淋しさを感じられている方もいらっしゃると思うと思います。

〈降る雪や明治は遠くなりけり〉(中村草田男)

今や大正も昭和も遠くなり平成もまもなく幕を閉じます。新しい年号とともに母校にまた新たな学び舎として進展が遂げられることに期待したいと思います。

事務局 菅原 市雄

新たな事業始まる

吉田支部

奉仕作業活動報告

平成三十年五月二十七日(日) 午前九時三十分より、吉田支部活動として吉田麓上にある館山公園の階段や展望台の整備を行いました。

石神山神社の南側から展望台までの区間約百メートルの腐葉土や雑草で見えなくなっていた石段の掘り起こしや、山頂展望台の草



刈りなど、二十二名で二時間半ほど作業を実施しました。今後も継続事業として活動を行い、せっかくある階段なので、多くの人に展望台まで上っていただき、吉田の景色を堪能していただきたいと思っています。

支部長 堀籠 日出子



同窓生の集い

昭和三十七年卒同級会

今回の九三日同級会は十月十五日(十六日)の二日間旅行会を兼ねて、紅葉の千秋ラインを経由し、秋田県角館の武家屋敷、田沢湖を周遊し、駒ヶ岳グランドホテルに宿泊しました。

懇親会では、カラオケなど飲んで歌い、語り合い、なごやかに交流を深め楽しい夜を過ごしました。

翌日は、乳頭温泉、黒湯、鶴の湯温泉を探訪し、横手を通り、増日の蔵屋敷、名物の稲庭うどんの創始者歴代の工場を見学し、稲庭うどんを買いたい求め、来年も元気で再会することを約束し別れを惜しましました。

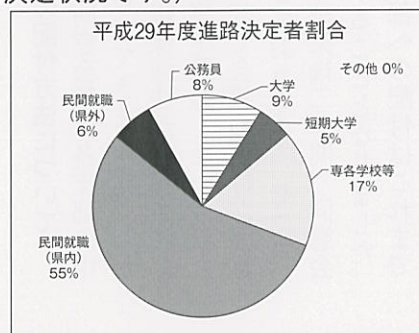
熊谷 喜久雄



平成29年度卒業生の進路状況と30年度の決定状況

1) 進路一覧(過去3年間、平成30年度は1月24日現在の進路決定状況です。)

進路\卒業年	平成28年	平成29年	平成30年
大学	23	17	28
短期大学	4	10	3
専各学校等	37	25	29
民間就職(県内)	137	116	115
民間就職(県外)	6	12	16
公務員	9	16	13
その他・未定	0	15	8
卒業生計	216	212	212



2) 主な進路先(平成30年3月卒業生) ※ () 内は人数 (1)は省略

- <私立大学> 県内…東北学院大学(6)、仙台白百合女子大学、東北工業大学(3)、東北文化学園大学
東北福祉大学、東北生活文化大学(2)、仙台大学(2)、尚絅学院大学、石巻専修大学
- 県外…東北芸術工科大学
- <短 大> 県内…聖和学園短期大学(4)、仙台青葉学院短期大学(3)、東北生活文化大学短期大学(3)
- 県外…山野美容芸術短期大学
- <専修各種学校>…仙台高等技術専門学校(4)、花壇自動車大学校(2)、仙台保健福祉専門学校(2)
仙台徳洲会看護専門学校、山形厚生看護学校(2)、一関高等看護学院、千葉防災看護学校 他
- <就 職> 公務員…大和町役場(2)、黒川地域行政事務組合消防(2)、仙南消防、自衛隊一般曹候補生(4)
- 管内…トヨタ自動車東日本(4)、トヨタ紡織東北(3)、アイシン高丘東北(4)、レンゴー新仙台工場(2)
東北ライト製作所(2)、プライムアースEVエナジー(4)、日進工具、東洋刃物、THKインテックス(2)
コバヤシ(6)、タツタ電線、トップランパッケージプロダクツ仙台工場、旭陽電気(3)、今野技研(2)
白石食品工業(4)、まほろば(3)、山田車体(3)、グリーンテック宮城営業所(4)、ビューテック
フジ・コーポレーション、東北計器工業、宮城建設(2)、バイタルネット(2)、あらた東北支社 他
- 県内…東北電力(3)、金沢村田製作所、アルプス電気古川工場(4)、YKKAP東北製造所
ケミコン宮城(2)、トヨタカローラ宮城(2)、アイリスオーヤマ、お茶の井ヶ田
いすゞ自動車東北、河北新報印刷、東北七県配電工事 他
- 県外…IHI相馬事業所、キャノン電子、日本郵便東京支社
パナソニック産機システムズ、相模鉄道、三菱自動車工業技術センター 他

3) 現3学年の主な進路先(平成31年1月11日現在)

- <私立大学> 県内…東北学院大学(7)、東北工業大学(6)、宮城学院女子大学(3)、東北文化学園大学(3)
東北生活文化大学、仙台白百合女子大学、尚絅学院大学、石巻専修大学(2)
- 県外…東北芸術工科大学、富士大学、流通経済大学、金沢学院大学
- <短 大> 県内…仙台青葉学院短期大学(2)、仙台赤門短期大学
- <専修各種学校>…県内…仙台高等技術専門学校(2)、花壇自動車大学校(3)、仙台高等歯科衛生士学院 他
- 県外…トヨタ東京自動車専門学校、関東職業開発大学校
- <就 職> 公務員…大和町役場、大衡村役場(2)、自衛官一般曹候補生(4)、自衛官(6)
- 管内…コバヤシ(4)、トヨタ自動車東日本(3)、トヨタ紡織東北(2)、アイシン高丘東北、CKD(4)
プライムアースEVエナジー(2)、日進工具、東洋刃物、THKインテックス、タツタ電線
ワイ・デー・ケー(3)、グリーンテック宮城営業所(6)、旭陽電気、レンゴー新仙台工場
山田車体工業、東北ライト製作所、宮城建設工業、東北計器工業、本山製作所、仙台プロパン
ビューテック(2)、キタセキ、まほろば、永楽会、富谷福祉会、中谷クリニック、 他
- 県内…東北電力、アルプス電気古川工場(3)、YKKAP東北製造所、ケミコン宮城、日本郵便東北
トヨタカローラ宮城、アイリスオーヤマ(2)、高速(2)、陽光ビルサービス(2)
金沢村田製作所(2)、三菱電機ビルテクノサービス、FVジャパン(2)、協和運輸倉庫(2)
三浦組、NTKセラテック、日産部品宮城販売、加美よつば農業協同組合 他
- 県外…日本郵便東京支社、日本機械工業、王子製鉄群馬工場、東芝メモリー岩手(7)
三菱造船特機エンジニアリング、コウノイケ・エアポートサービス 他

◆事務局からのお知らせ

●二〇一九年度は、同窓会総会が開催されます。八月前半を予定しておりますので、多数のご出席をお願いいたします。

●同窓会マイクロバス

・ワゴン車について
評議員会の報告のページには書ききれなかったものでこちらで補足説明いたします。

マイクロバス・ワゴン車は、県の方針で使用できないことから、母校現役生徒の活動補助費として、マイクロバス維持費に代わり生徒の遠征費を補助するかたちで予算を編成することにいたしました。

●同窓会報の配付方法について

これまで同窓会報は各支部の中で配付を行ってきました。しかし、個人情報保護法が施行されてから、住所等を登録しない会員もあり、各支部で会報の配付が困難になってきております。そこで、新会員へは卒業後二年間、同窓会報を送付することとなりました。なお、各支部への配付はこれまで通り行いますので、支部で受領されていた方は、支部役員の方から受け取ってください。また、自宅

への郵送を希望される方は、送料九十二円分の切手を貼付した返信用封筒を事務局まで送付してください。

●同窓会報のホームページ掲載について

黒川高等学校のホームページ内に、同窓会の欄を設けました。同窓会報については、そちらにも掲載しますのでご活用ください。

●第九回卒業生同級会から寄贈

平成三十年九月二十八日に、第九回卒業生同級会（普通科四三HR）の皆様より同窓会会計へ「五、五一八円」を寄贈いただきました。



◆平成三十年三月末の教職員の異動

(職・氏名・異動先)

- 転出職員(職・氏名・異動先)
- 主幹教諭 遠藤 俊樹(石巻工教頭)
- 教諭 高橋 恵(古川工業高)
- 教諭 伊藤 裕子(泉高)
- 教諭 鈴木 孝史(仙台工業高)
- 教諭 鈴木 卓哉(古川工業高)
- 教諭 遠藤 奏(石巻高)
- 教諭 大内 杏太(迫桜高)
- 教諭 志貴 一元(退職)
- 実習助手 尾形 明憲(石巻工業高)
- 主査 渡邊 弓子(泉松陵高)
- 主査 小野寺愛(仙台教育事務所)
- 転入職員(職・氏名・前任校)
- 主幹教諭 蘓武 康明(佐沼高)
- 教諭 津田 哲志(古川工業高)
- 教諭 阿部 健(仙台向山高)
- 教諭 國府 正之(多賀城高)
- 教諭 三塚 昌(古川工業高)
- 教諭 佐藤 靖行(亘理高)
- 教諭 村山 滋(岩ヶ崎高)
- 教諭 櫻田 優(築館高)
- 実習助手 阿部 裕太(新規採用)
- 主査 佐尾 恭子(県図書館)
- 主査 伊東 智嘉(石巻高)

◆事務局からお願い

同窓会報への寄稿を募集しています。同級会開催の案内(日程・問い合わせ先等)や同級会の報告、叙勲の情報などがありましたら事

務局までお知らせください。

・様式は不問です

・「氏名、卒業年、住所、電話、掲載してほしいこと」をお知らせください。

・連絡方法・・・郵便、FAX

・連絡先

宮城県黒川高等学校同窓会

事務局長 丸山 英臣

〒九八一―三六八五

宮城県黒川郡大和町吉岡字東柴崎六二

(電話) 〇三―三四五―二七二

(FAX) 〇三―三四五―二七二



編集を終えて

今年も寄稿が少なかつたため、ページ数は変えずに文字のフォントを大きくすることで見やすくなるように工夫しました。事務局として今後もより読みやすい紙面の作成を心がけていきたいと考えておりますので、会報についてご要望やご意見がありましたらお寄せください。また、各支部の様子だけでなく、同級会のお知らせや、部活動OB会などたくさんさんの情報をお待ちしております。

事務局 三浦 葵